

(様式第1号)

記載例

河川協力団体指定申請書

令和 ○年 ○月 ○日

(申請先)

○○河川事務所長 殿

(申請者)

住所 ○○県○○市○○△△番地

事務所の所在地 同上

法人等の名称 河川○○倶楽部

代表者氏名 河川 太郎 ⑩

河川協力団体の指定を受けたいので、河川法第58条の8第1項の規定に基づき、関係書類を添えて申請します。

添付書類

- 法人等の規約その他これに準ずるもの並びに会員名簿その他法人等の構成員の数が記載されているもの
- 活動実績報告書
- 活動実施計画書
- 法人等の監査報告書又は収支計算書
- 法人等の納税証明書（課税対象団体である場合に限り。）
- 河川協力団体指定準則第3第10号の要件を満たすことを証する書類
- その他河川管理者が必要と認める書類

直近おおむね 5 年間の活動実績報告書 (案)

1. 提出日

・令和__○__年__○__月__○__日

2. 法人等名

・法人等名 : 河川○○倶楽部

・代表者名 : 河川 太郎

3. 活動実績

(1) 継続性 (活動内容及び活動期間)

・次のいずれかに○印を付して、() 内に具体的な活動内容を記載してください (複数ある場合は複数可、ただし、活動内容ごとにおける活動期間を審査する)。

・「 」内に、おおよその活動開始時期を記載してください。

・「 」内に、おおよその活動の区間を記載してください。

・また、活動期間中の毎年の活動が分かる資料 (写し) を添付してください (例: 河川管理者等が発行するパンフレット、参加認定証、当該法人等が作成している活動実績報告書等)。

①河川敷の除草又は清掃、ビオトープの整備等、河川管理者に協力して行う工事又は河川の維持

(○○公園自然再生事業及び河川敷清掃除草活動)

「平成__○__年__○__月から提出日まで」

「○○川 約__△__k から約__△__k の国管理区間」

②不法行為の監視、河川の利用状況の把握等、河川の管理に関する情報又は資料の収集及び提供

(清掃時に河川巡視を行い、河川状況等の巡視記録を作成)

「令和__○__年__○__月から提出日まで」

「○○川 約__△__k から約__△__k の国管理区間」

③外来種又は希少種の調査等、河川の管理に関する調査研究

(外来生物 (ブラックバス等) の駆除及び対策を行い、水生生物 (ヒメボタル等) の調査の実施 ※調査資料添付)

「令和/平成/昭和__○__年__○__月から提出日まで」

「○○川 約__△__k から約__△__k の国管理区間」

④河川の安全利用講習、環境学習、防災マップづくり等河川の管理に関する知識の普及及び啓発

(小学生に対する環境学習の実施、〇〇河川事務所など行政機関と協力し、〇〇川合流点わんど観察会)

「令和／平成／昭和 〇 年 〇 月から提出日まで」

「〇〇川 約 △ k から約 △ k の国管理区間」

⑤調査研究時に行う調査箇所清掃活動等、前各号に附帯する活動

(〇〇クリーン作戦実施時に水質調査並びに河川清掃活動)

「令和／平成／昭和 〇 年 〇 月から提出日まで」

「〇〇川 約 △ k から約 △ k の国管理区間」

(2) 公共性 (活動実績)

- ・ 次のいずれかに○印を付して、() 内に具体的な活動内容を記載してください (複数ある場合は複数可)。
- ・ また、その実績が分かる資料 (写し) を添付してください (例: 河川管理者等主催のクリーンアップ等河川清掃、水生生物調査等環境調査、防災訓練、委員会等に共催・後援・委員等協力者として参加していることが分かる資料 (協議書、申請書、委嘱状、表彰状等))。
- ・ ④を記載する場合は、①～③には該当しない河川管理者との協力関係について記載下さい。(例: 法人等の実施している環境学習に講師として河川管理者が毎年参加している。河川管理者が整備した施設等の管理を継続的に実施している。等)

①当該実績が、河川管理者が行う活動との共催又は後援となっている等、公式の協力関係が複数回ある。

(〇〇クリーンアップ作戦を河川管理者と共催 ※申請書添付)

②当該実績に河川管理者との共同の企画あるいは活動が複数回ある。

(〇〇河川管理者主催の水質調査に参加。△△河川管理者と共同し環境シンポジウムの企画を実施 ※協議書添付)

③当該実績に関して、河川管理者から協力に関する表彰実績がある。

(_____)

④上記①②③に準じた河川管理者が認める活動実績がある。

(_____)

以上。

指定後おおむね 5 年間の活動実施計画書 (案)

1. 提出日

・令和 〇 年 〇 月 〇 日

2. 法人等名

・法人等名 : 河川〇〇倶楽部

・代表者名 : 河川 太郎

3. 活動実施体制

(1) 実効性 (実施体制、実施計画)

①活動時期、スケジュール

※河川協力団体としての活動の、おおよその活動時期やスケジュールを文章又は表形式により記載願います。

・毎年〇回程度で地域住民と連携し、清掃活動を実施する。
・毎年5月と8月と11月には水質調査を実施する。また、8月の調査では近隣小学生を対象とした環境体験学習等も併せて実施する。
※添付資料参照 (令和〇〇年度活動計画表)
〔計画表以外にも活動内容が分かるものがあれば添付〕

②活動内容・区間と配置人員

※河川協力団体としての活動の具体的な活動内容・区間とおおよその配置人員を記載願います。

※活動内容のイメージが分かる図・写真等があれば貼付願います。

・清掃活動/毎月 〇名程度のスタッフと参加者で、〇〇橋から△△橋まで清掃活動及び河川巡視を行う。
・小学生を対象とした環境学習では、〇〇橋付近の河川敷で水生生物調査や水質調査を実施。自治体、集落と連携し上下流に監視を配置し、安全に留意して行う。

写真

写真

※写真あれば添付
(または、別用紙にて送付でも可)

※ホームページ等あれば資料として添付

→次のページへ続く

③活動実施にあたっての目標、注意事項

※河川協力団体としての活動の目標、注意事項について、過去の活動実績を例示するなどして文章により記載願います。

これまでの地域清掃活動等、学校や自治会と開催してきている。今後もより多くの人たちの参加を集い、その中で自然のすばらしさ、河川に対するイメージアップを図っていききたい。

※別紙資料参照（活動実績、表彰状等）

(2) 貢献度（活動方針、協力姿勢）

①活動方針

※河川協力団体として行う活動の活動方針を記載願います。

※河川管理にどのような貢献がある活動を実施するのかを記載願います。

清掃活動だけでなく河川沿いに植物等を植える活動を行うことで、自然を増やすグリーン活動につなげ、人と自然の共存できる環境づくりを行っていく。そのために、河川管理者である〇〇河川事務所と協力して活動している。

②河川管理への協力姿勢

※実施に当たり河川管理への協力姿勢を文章により記載願います。

自治体の行っている活動に参加し、現在求められている政策を当会の活動に積極的に取り入れたい。

また、活動を通じ気づいた点があれば報告を行いより良い河川にしていく。

現在では〇〇河川管理者も参加してくれ、より一層河川に密着した活動を行っていくことができる。

(3) 協調性（地域への配慮等、地域と連携）

①地域への配慮等

※住民、市町村、他の民間団体等の支障にならず円滑に活動が実施されるかについて、現在の状況、今後の計画を記載願います。

地域清掃活動を行うに際し、事前に地域にポスター等で周知し、住民の方に対しても安心安全な活動ができるよう努めている。今後の計画として周知ポスターを通じより多くの方々に関心をもってもらい、一人でも多くの方に参加してもらえるような活動を続けていく。

②地域と連携

※住民、市町村、他の民間団体等との連携計画を文章により記載願います。

今、続けている活動を次の世代の人たちにも続けてもらえるよう、今後も活動を継続していきたい。また、連合自治会等と連携し、事業参加を得ながら住民・市町村と今以上の関係を築き上げる。

そして、現在行っている清掃活動や観察会・水質調査を通じ河川に密着した活動を推進していく。

※A4版で1～4枚程度を目安として作成してください。

別添

例)

●令和〇年度 年間計画

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
清掃活動	毎月〇回の清掃活動							
環境学習	→							
水質調査		●			●			●
野鳥観察	●			●		●		

月	12月	1月	2月	3月
清掃活動	毎月〇回の清掃活動			
環境学習	→			
水質調査				
野鳥観察			●	

●平成〇年度 活動実績

日付	活動場所	活動内容	参加人数	備考欄
〇月〇日	河川公園	清掃活動	〇人	
	河川公園	清掃活動、野鳥観察	〇人	
	河川公園	清掃活動	〇人	
	河川公園	清掃活動、水質調査	〇人	河川管理者と共同開催
	河川公園	清掃活動	〇人	
	河川公園	清掃活動	〇人	
	河川公園	清掃活動	〇人	
	河川公園	清掃活動、簡易生態系調査	〇人	小学生と自由研究
	河川公園	清掃活動、野鳥観察	〇人	

記載例

令和 ○年 ○月 ○日

近畿地方整備局長 殿

(申請者)

法人等の名称 河川○○倶楽部

代表者氏名 河川 太郎 (印)

河川協力団体の申請資格に係る誓約書

河川協力団体の申請資格について、下記事項に該当していることを誓約します。

- 1) 宗教活動又は政治活動を活動目的としていないこと。
- 2) 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。）又はそれらの利益となる活動を行う者でないこと。
- 3) 直近1年間の税を滞納していないこと。
- 4) 公序良俗に反するなど著しく不誠実な行為を行っていないこと。
- 5) 河川協力団体の指定を受けた場合に、河川協力団体としての活動以外では、河川協力団体と称して活動を行わないこと。